

主な新聞記事

(平成21年秋)

秋の叙勲 4024人

旭日大綬章に張氏ら

平成 21 年 11 月 3 日(火) 日経新聞(朝刊 2 面)

政府は3日付で、2009年秋の叙勲受章者4024人を発表した。旭日大綬章は張富士夫トヨタ自動車会長(72)ら11人が受章。瑞宝大綬章には斎藤邦彦元駐米大使(74)が選ばれた。内訳は旭日章が888人、瑞宝章が3136人。女性はその全体の約8%に当たる318人だった。民間人は約42%を占めた。(受章者一覧を叙勲面、関連記事を社会面に)

旭日大綬章の受章者は

張氏のほか、白井日出男元法相(70)、瓦力元建設相(72)、才口千晴元最高裁判事(71)、佐藤剛男前法務副大臣(72)、津島雄二元厚相(79)、津野修元最高裁判事(71)、仲村正治元内閣府副大臣(78)、野村明雄元大阪ガス会長(78)、箕浦宗吉元名古屋鉄道会長(82)、森山真司元官房長官(81)の各氏。スポーツ・芸術の分野では、日本サッカー協会名誉会長の川淵三郎氏(72)が旭日重光章を受章。映画監督の大林宣彦氏(71)らが旭日小綬章に選ばれた。学術分野では免授学の多田富雄東大名誉教授(76)らに瑞宝重光章が贈られた。別枠の外国人叙勲は61人が受章した。

大綬章と重光章の受章者には、5日に皇居でそれぞれ親授式、伝達式をする。

平成 21 年 11 月 3 日(火) 朝日新聞(朝刊 33 面)

秋の叙勲 4024人に

政府は3日付で、秋の叙勲の受章者4024人と、外国人叙勲の受章者61人を発表した。民間の受章者は42%(1671人)、女性は8%(318人)で、いずれも昨年並みだった。受章者は省庁からの推薦がほとんどで、08年秋に導入された一般推薦による受章者は4人とどまった。

旭日章には顕著な功績を上げた人が選ばれ、おもに民間人が対象になる。瑞宝章は公共的職務に長年従事した人が対象。旭日大綬章には、元法相で女性で初の官房長官を務めた森山真司さん(81)、トヨタ自動車の元社長張富士夫さん(72)ら11人が選ばれた。森山さんは長年にわたる国会議員としての活動に加え、法務、文部の大大臣などを歴任した。張さんは自動車産業の発展に力を尽くすと共に、経済財政諮問会議などでの実績が評価された。

旭日重光章では、元日本サッカー協会会長の川淵三郎さん(72)が、Jリーグ初代チェアマンを務めてサッカーの発展に貢献したとして受章した。

秋の叙勲

川淵三郎さんら 4024 人

旭日大授章 張富士夫さんら 11 人

政府は三日付で二〇〇九年秋の叙勲受章者を発表した。今回最高位の旭日大授章には張富士夫トヨタ自動車会長(左)ら十一人が選ばれたほか、川淵三郎日本サッカー協会名誉会長(右)に旭日重光章が贈られた。受章者は旭日章八百八十八人、瑞宝章三千百三十六人の計四千二十四人。女性はその約 8% に当たる三百十八人、民間人は約 42% の千六百七十七人だった。

受章者名簿の面と地区版

旭日大授章はほか「裁判事(左)、佐藤剛男(右)、仲村正治元内閣副大臣(左)、森山に、白井日出男元法相(右)、元法務副大臣(左)、津府副大臣(左)、野村明真元官房長官(左)。(右)、瓦力元建設相(左)、島雄三元厚相(右)、津雄大阪商工会議所会頭(左)、芸術文化の分野では(左)、才口千晴元最高野修元内閣法制局長官(右)、箕浦宗吉元名古屋映画監督の大林夏彦(左)と松弘満さん(右)広島

ん(左)や人形作家で人間国宝の林駒夫さん(右)らが旭日小授章、神社や寺の屋根に使われる檜皮採取の職人大野豊さん(左)らが旭日重光章を受章した。学術分野は免疫学の多田宮雄東大名誉教授(左)らが瑞宝重光章に選ばれ、報道分野で佐々木勝美元山陽新聞社長(左)もに旭日重光章が贈呈された。「人目につきにくい分野」では、消防団員として業務への精励と後進育成に当たった小松弘満さん(左)広島県江田島市に瑞宝重光章、釣り針の伝統工芸品である播州毛鉤づくりに長年携わった竹中健一さん(左)兵庫県西脇市に瑞宝重光章が贈られた。別枠の外国人叙勲は三十二カ国・地域の六十一人が受章。一九八一年にノーベル医学生理学賞を受賞した元ロックフェラー大学長のトーステン・ビーゼンさん(左)もが旭日大授章に決まった。大授章は天皇陛下、重光章は鳩山由紀夫首相が五日に皇居で授与する。

旭日大綾章

1999年、トヨタ自動車
車を二世男のトヨタに相
して上野定雄田嶋氏から社長
のバトンを受け、同社の経
営や企業理念を全世界に振
付かせた。

文系出身でありながら、
「トヨタ生産方式」の生み
出した

トヨタ自動車会長
張富士夫氏 (72)



の親でトヨタ自動車工業
(現トヨタ自動車)元副社
長

モノづくりの神髄伝える

長谷川大野剛二氏の薫陶を
受けた。「現場にすべての
価値の源泉がある」と「現
場主義」を貫き88年のケン
タッキー工場立ち上げに参
加。北米の主力工場に育て

秋の叙勲 喜びの声

瑞宝章光章

受賞の知らせを聞いての
第一声は「叙勲などで大騒
ぎするのは嫌いだが、異国
に戴いた花(褒章)と
痛々しい左手でトーキン
マシン(多言語器)を打つ
音がうまへん(おもしろい)からだ。

2001年、瑞宝章(一)

東京大学名誉教授
多田富雄氏 (75)



体は医学部 心は文学部

「そんた(そんたく)になり、右半身が
不自由な車いす生活を送
る。会話は左手だけでキ
ーボードをたたくパソコン
様のトーキンマシンに類
する。最近左の鎖骨を骨折
そのマシンも満足に扱えな
い。横たっている夫人の式江さ
る(そんたく)になり、右半身が
不自由な車いす生活を送
る。会話は左手だけでキ
ーボードをたたくパソコン
様のトーキンマシンに類
する。最近左の鎖骨を骨折
そのマシンも満足に扱えな
い。横たっている夫人の式江さ

3日付で決まった秋の叙勲
の受賞者は、喜びの声やコメ
ントを寄せた。(2面参照)

中の従業員が共有すべき価値
に張さん(ファン)は多い。「モノづくりは人づくり」事に取り組むことができた
価値や手法を「トヨタウェイ
ン」として明文化した。 下の経済財政諮問会議など 本はもとより世界各国の多
温和で誰にでも分け隔て 数々の政府委員を務め、積 多くの人々の指導、「ご支援
なく接する人柄から国内外 極的に発言してきた。 をいたたきながら、共に任 神髄を伝えていく考えだ。

サッカー文化を興隆

スポーツクラブを核に豊かな
スポーツ文化を創造する。そん
な大躍を前に1993年にスタ
ートさせたプロサッカーの「リ
ーグ。受賞の報に、地域に根ざ
したクラブづくりという「道

旭日重光章

心が認められたかな」と喜ぶ。
サッカーは大阪・三國丘高時
代、友人に「夏休みに四国に行
ける」と誘われ始めた。早大で
日本代表になり東京五輪にも出
場。その後、古河電工で社業に



日本サッカー協会名誉会長
川淵三郎氏 (72)

専念したが、51歳で降りかかっ
た人事が気に食わず、古巣に舞
い戻った。「リーグ初代チェア
マンとしてプロ化をけん引。サ
ッカー人気を興隆させ、ワール
ドカップ出場の常連国にする功
た。

(そんたく)する。 学者としての顔。1984をほはじめとする著作者としない。「いのち」を取り上
二つの顔をもつ多才な人 年には免役に関する一連の顔だ。千葉大至学部卒 げた新機能が多く、自己を
だ。一つはサブレッサー(抑 仕事で文化功勞者になって だが一体は医学部、心は文 規定し命を考える免役学
制性)トレーニング(細胞) いる。 学部」と同じように、書くとも相通じると考えてい
の存在を証明するなど免役 も一つは新機能の作者 ことへの思いは今も忘れ
る。

労者となった。

「それもこれも厩辺弘大に尽
力された諸先輩にスタッフ、支
えてくれたファンあってこそ」
昨年、日本サッカー協会会長
職を辞したが、校庭の活性化、
トップアスリートと小学生の交
流を図る「夢の教室」などライ
フワークと定めたプロジェクト

4.1.1.3

県内受章者 喜びの声

瑞宝章光章・水位観測業務功勞
藤原 孝男さん(69) (大館市)



増水時は夜通し観測

30年余り米代川見守る

30年余り使った観測板の指定水位1・7を指差す藤原さん

だが、次第に習慣になった

同観測所の水位が指定の1・7を超えると、1時間おきに事務所へ電話報告しなければならぬ。雪解けや長雨の増水時は夜通しで観測したこともある。07年9月の豪雨の際は、既に観測員ではなかったが、早朝から降り続く雨に何度も川へ向かった。「昼ごろ

急に増水した。「下流が大変なことになる」と感じたが、自然の脅威の前にもでさなかった」

気象条件によって、川はさまざまに表情を変える。「川沿いに住んで、水害の恐怖も川の恩恵も肌で感じてきた。観測員を続けることができたのは家族の協力があったから。感謝している」と、受章に晴れ晴れとした表情を見せた。

米代川の扇田橋水位観測所の観測員を30年余り務めた。2004年に自動観測に切り替わったことで役目を終えたが、「今でも雨が降るたびに自然と川に足が向く」と話す。

旧上川沿村(現大館市)出身。建設省能代工事事務所(当時)から、高齢になった扇田橋観測所観測員の後任探しを依頼されていた

大館市職員に勧められた。「観測所は自宅から約200mと近い。花卉農家で水との付き合いも深い」と軽い気持ちで引き受けた。1973年10月から毎日、午前6時と午後6時に水位と風速、風向、天候などを記録して、月末に「水位月報」を同事務所へ報告した。「最初は農作業で疲れた後に行へるのが辛いと感じることもあ

った」

秋の褒章 678人・24団体

政府は2日付で今年度の秋の褒章受章者678人(男性558人、女性120人)と24団体を発表した。3日に発令される。

学術・芸術・スポーツで著しい業績を上げた人を対象とする紫綬

章。公衆の利益のために尽力した人が対象の緑綬褒章17人と、藍綬褒章には人気ゲームソフト「ドラゴンクエスト」を開発した元スクウェア・エニックス会長、福嶋康博さん(62)らが選ばれた。

人▽社会奉仕活動が対象の緑綬褒章17人と、24団体▽農工商業の分野で功績があった人が対象の黄綬褒章23人▽監査褒章38人▽人命救助に尽力した人が対象の紅綬褒章11人。【菅原成行】

■紫綬褒章受章者 (敬称略、紅綬・緑綬・黄綬・藍綬褒章は関係地域面に掲載)
◇芸術文化 版画家、池田良二(82) 東京都国立市▽脚本家、池田俊策(63) 埼玉県蕨市▽陶芸作家、今右衛門(46) 佐賀県有田町▽バレリーナ、下村由理恵(44) 東京都練馬区▽染織作家、土屋順紀(よしのり、

55) 岐阜県関市▽チエロ演奏家、堤剛(67) 東京都港区▽舞踏家、勅使川原三郎(56) 同江東区▽シンガー、シンクグライター、中島みゆき(57) 同渋谷区▽作曲家、久石譲(58) 同港区
◇地球物理学研究 東北大学教授、中澤高清(62) 仙台市
◇財政学研究 東京大学名誉教授、神野直彦

(63) さいたま市
◇医学研究 東京大学名誉教授、宮園浩平(58) 埼玉県志木市
◇商法学研究 東京大学名誉教授、江頭憲治郎(63) 東京都東久留米市
◇神経科学研究 慶応大学教授、岡野栄之(67) 埼玉県川口市
◇スポーツ振興 日本体育協会副会長、塚本

原光男(61) 同世田谷区
◇金融論研究 一橋大学名誉教授、寺西重郎(66) 同日野市
◇有機合成化学研究 東京大学教授、中村栄一(58) 同文京区
◇化学系薬学研究 同、福山透(61) 同江東区
◇情報科学研究 同、米澤明彦(62) 同世田谷区
◇電子工学研究 同、荒川泰彦(56) 同川崎市
◇生物有機化学研究 名古屋大学名誉教授、上村大輔(64) 同横浜市
◇材料科学研究 東京工業大学教授、細野秀雄(56) 同神奈川県大和市

「棚から本マグロ」の驚き



「面白いこと」の表現に『棚から本マグロ』と申しますが、今の私の気持ちには『棚から本マグロ』への驚きを感じています。お返事してしまいたい。【川崎浩】

シンガー、中島みゆきさん(57) 日本を代表するシンガー・シンクグライターの一人だが、受賞にについては「思いがけずらちようたいするのがマナーなのでございませうが、褒章となりまして『おつう』ではないことですので、辞退なんかしたら二度とこんな機会はないかと思ひまして、即座に『いたたまき』と、お返事してしまいたい。【川崎浩】

「ナウシカ」が私の出発点



知られている。一番思い出に残るのは宮崎監督の「風の谷のナウシカ」(1984年)の音楽という。【油井雅和】

作曲家久石譲さん(58) 数多くの映画音楽を手掛けてきた。その中でも、宮崎監督の「ナウシカ」で、今感と完成度は高くないが、もう一度書けと言われても書けない。私の出発点です。【油井雅和】

「日本体操」世界の教科書



ないことに挑戦するおもしろさ」を話す。68年メキシコ大会から3大会連続で五輪に出場し、金3個を含む、夫婦で指導者の道を歩

日本体操協会副会長塚原光男さん(61) 鉄棒で有名な二月面宙返り(ムーンサルト)「などを生み出した原動力は一人の息子の直也さんが団体総合の金メダリストとなり、同年、父より先に紫綬褒章を受けた。妻千恵子さんもメキシコ五輪代表。今年が体操を始めて50年目。日本伝統の美しい体操は世界の教科書」と語り、9個のメダルを獲得す

◇分子進化学研究 情報・システム研究機構国立遺伝学研究所教授、五條瑠季(58) 静岡県三島市
◇免疫学研究 京都大学教授、坂口志文(58) 同、山室信一(58) 京都府精華町

中島みゆきさん受章

秋の褒章 678人 24団体

政府は2日付で、秋の褒章の受章者を発表した。受章するのは678人(うち女性120人)と24団体。3日に発表される。

スポーツ、芸術文化、学術文化を対象にした紫綬褒章は25人(同2人)が受章。スポーツでは、五輪体操五つの金メダルを獲得し、鉄棒の一面宙返り一を編み出した塚原光男さんが選ばれた。芸術文化では、「宮崎アニメ」などの映画音楽で知られる作曲家の久石譲さん、シンガー・ソングライターの中島みゆきさん、バレリーナの下村由理恵さんが受章した。

8人(同9人)、ボランティア活動の実績に対する緑綬褒章は17人(同10人)と24団体に贈られる。長年一つの仕事に打ち込んだ人が対象の黄綬褒章は237人(同15人)に贈られる。

紫綬褒章受章者(敬称略)

- 〈芸術文化〉脚本家池端俊策(63)、版画家池田良二(62)、バレリーナ下村由理恵(日本名徳原由理恵)(44)、チェロ演奏家堤剛(67)、舞踊家勅使川原三郎(日本名勅使川原常恭)(56)、シンガー・ソングライター中島みゆき(日本名中島美雪)(97)、作曲家久石譲(日本名藤沢守)(58)、染織作家土屋順紀(56)、陶芸作家14代今泉今右衛門(日本名今泉今右衛門)(46)
- 〈スポーツ振興〉日本体操

映像と調和 独自の音世界

作曲家

久石譲さん(58)

宮崎駿アニメの北野武作品、話題の映画「おくりびと」などで、映像と調和した独自の音世界を築いてきた。音楽を手がけた映画が来るに連れて日本も公開予定という人気ぶりで、受章の知らせも徹夜続きの仕事場でも聞いた。長野での少年時代、年間300本は映画を見たという。「よくてキューブリックの映画」2001年宇宙の旅」での、宇宙の映像とワルツの出っちは新鮮だった。

中学時代から作曲にまぎりとを始め、20代は現代音楽に取り組んだ。宮崎監督の「風の谷のナウシカ」(84年)をきっかけに、より多くの人々



に親しまれる。町中の音楽家、に転じた。心がけるのは「映像と音楽が対等である」と。説明するのではなく、きちんと距離を置いてくれただけ映像に貢献できるか。

ゼロから作品を生み出す作曲は、天賦だという。「音楽って、感情的に受け入れられる一方で、非常に論理的。きちんとしたシステムさえ組みれば、無駄な音のない、それぞれの人の思いが投入される曲が出来るはず。自分としては道半ば。受章を励みに、より良い曲を作っていました」

中島みゆきさん「写真」



「は「思いがけずうれしいこと」の表現が「棚からボタ餅」と申しますが、今の私の気持ちには、ボタ餅の私の気持ちには、ボタ餅に、心から感謝申し上げます。これを励みに、より一層、元気いっぱい歌い続けていきたいと思っております」のコメントを出した。

- 協会副会長塚原光男(61)
- 〈地球物理学研究〉東北大教授中沢高清(62)
- 〈財政学研究〉東大名誉教授神野直彦(63)
- 〈医学研究〉東大教授宮園裕平(53)
- 〈商法学研究〉東大名誉教授江田徳治郎(63)
- 〈神経科学研究〉慶大教授岡野栄之(50)
- 〈金銭論研究〉一橋大名誉教授寺西東郎(66)
- 〈有機合成化学研究〉東大教授中村栄一(58)
- 〈化学系生物学研究〉東大教授福山透(61)
- 〈情報科学研究〉東大教授
- 米沢明憲(62)
- 〈電子工学研究〉東大教授荒川泰彦(56)
- 〈生物有機化学研究〉名古屋大名誉教授上村大輔(64)
- 〈材料科学研究〉東工大教授細野秀雄(56)
- 〈分子進化化学研究〉情報・システム研究機構国立遺伝学研究所教授玉塚壱彦(58)
- 〈免疫学研究〉京大教授坂口志文(58)
- 〈政治思想史研究〉京大教授山室信一(58)
- (年齢は発表される3日現在。氏名の表記は原則として朝日新聞社の用字とします)

月面宙返り 世界を驚かす

体操金メダリスト

塚原光男さん(61)

世界中を「あっ」と言わせたミュンヘン五輪でのムーンサルト(月面宙返り)から37年。受章の知らせに「社会的な実績として評価されたことに大変、感激しています」。

60〜70年代の体操黄金時代を支え、五輪で奪った金メダルは5個。34歳で現役を引退、その後は妻の千恵子さんとともに朝日生命体操クラブで女子の指導にあたる。92年バルセロナ五輪まで、日本女子代表コーチを務めた。一人息子の直也選手をひっそり、日本代表総監督として臨んだ04年アテネ五輪男子団体で、28年ぶりの優勝。日本の五輪史上初の「親子で金」



の快挙を成し遂げた。先月、ロンドンの世界選手権で教え子の鶴見虹子選手が日本女子選手として43年ぶりのメダル獲得。「指導者としては女子から始めた。女子で世界に通用する選手を、とずっとやってきたわけだから、私にとっても要にとても感慨深いものがありました」

3年後のロンドン五輪の、五輪対策プロジェクト委員長だ。「今回の受章を励みに、スポーツの振興という点に対してもっともっと貢献していきたいと思えます」

秋の褒章 都内から67人

秋の褒章の受章者が2日付で発表され、都内からは計67人が選ばれた。受章者3人から喜びの声を聞いた。

平成21年11月2日(月)

読賣新聞(朝刊38面)

歌舞伎の小道具調達



*黄綬褒章
歌舞伎小道具製作技術者
湯川 弘明さん 78
(練馬区)

小道具製作会社「藤浪小道具」(台東区)に24歳で入社。以来ほぼ一貫して歌舞伎で使われる小道具の調達を担当してきた。1986年開場の国立劇場で上演された歌舞伎の小道具を約40年間にわたって任され、「縁の下の仕事」が認められたのかなと受章を喜ぶ。同じ小道具でも演目や役者の好みによって色彩や形が異なる。「役者が存分に力を発揮し、観客に楽しんでほしい」との思いが

「伝統ある音楽に浴して、とてもうれしい」と笑顔を見せた。音楽に携わり約40年。ビートルズやピンク・フロイド、BOB DYLANや長瀬剛、矢沢永吉など多岐にわたるアーティストを担当、ヒット作を送り出してきた。中学1年生の時、初めてエルビス・プレスリーのレコードを手にして以来、洋楽、特に「美しく悲しい」イギリスの音楽に熱中。レコード会社を就職先に選んだのも自然な流れだった。

「日本の洋楽」を定着



*藍綬褒章
日本レコード協会会長
石坂 敬一さん 64
(港区)

「考えてもみなかったので『えっ、なんで』という感じですが、身に余る光栄です」と受章を喜ぶ。大学を卒業してアメリカやアジアを放浪後、1982年に「エニックス」を設立。「ドラゴンクエスト」シリーズは発売のたび、長蛇の列ができて社会現象となった。販売実績は第9作で5000万本を超えた。「多くの人に感動してもらえたい」と、内容は予想できず、先を考えてしまう。性格です」と笑った。

ゲーム業界をリード



*藍綬褒章
元スクウェア・エニックス会長
福嶋 康博さん 62
(渋谷区)

日本のゲームソフト業界を長年リードし、自ら認める「仕事人間」。2004年に名誉会長に納まり、会社経営から手を引いた時は周回を驚かせた。「事業を続けていても常に満足できず、先のことを考えるのに疲れた」のが理由だ。現在はカンボジアのNGOと連携して貧しい村々での農業支援に取り組み。「将来はアフリカで活動しよう」と、先を考えてしまう。性格です」と笑った。

秋の褒章 喜びの声

秋の褒章の受賞者(左から) 福山透さん(東京大教授、抗がん剤研究)、北沢博さん(山形市立大教授、児童虐待防止)、山下邦子さん(山形市立大教授、児童虐待防止)、塚原光男さん(山形市立大教授、児童虐待防止)。

東京大教授、抗がん剤研究

福山 透さん



「癌は、がん細胞が、増殖して、周囲の正常な細胞を侵襲して、転移を繰り返すことで、生命を脅かす病気です。抗がん剤は、がん細胞の増殖を抑制し、転移を防ぐために使われます。私は、抗がん剤の研究を通じて、がん患者の生命を救うことに貢献したいと考えています。」

苦勞したときこそ充実

「苦勞したときこそ充実。抗がん剤の研究は、非常に苦勞な作業ですが、がん患者の生命を救うことに貢献できることは、非常に充実したことです。私は、苦勞を乗り越え、がん患者の生命を救うことに貢献したいと考えています。」

秋の褒章

奉仕にねぎらい

秋の褒章の受賞者が1日、発表され、関係者は16人だった。長年にわたり業務に精進した賞授4人、芸術の創作などに業績の著しい教授1人、公衆の利益に尽力した副総8人。このうち3人を紹介する。

慶 赤羽純子さん(76) 山形市立大准教授



更生支えて24年

「更生支援は、犯罪者に対する社会的責任です。私は、更生支援を通じて、犯罪者の更生を支援し、社会復帰を促すことに貢献したいと考えています。」

慶 北沢 博さん(74) 山形市立大准助



一緒に悩み続け

「一緒に悩み続け。私は、児童虐待防止を通じて、児童虐待の防止に貢献したいと考えています。」

慶 山下邦子さん(69) 山形市立大准助



役立つこと喜び

「役立つこと喜び。私は、児童虐待防止を通じて、児童虐待の防止に貢献したいと考えています。」

人のできぬことに挑戦



塚原 光男さん

「人のできぬことに挑戦。私は、児童虐待防止を通じて、児童虐待の防止に貢献したいと考えています。」

映像に貢献する音楽を



久石 譲さん

「映像に貢献する音楽を。私は、児童虐待防止を通じて、児童虐待の防止に貢献したいと考えています。」